



新見市男女共同参画情報紙

りぼん

vol.14
2012.8



「男女共同参画川柳 作品紹介!!」

市報にいま 5月号などで5月1日から5月31日まで男女共同参画川柳第2弾を募集したところ、182点の作品を応募いただきました。(第1弾は2009年8月発行のりぼん8号に掲載)

今回のりぼんでは、応募いただいた作品のうち、りぼん編集委員が選出した作品を紹介します。

大賞

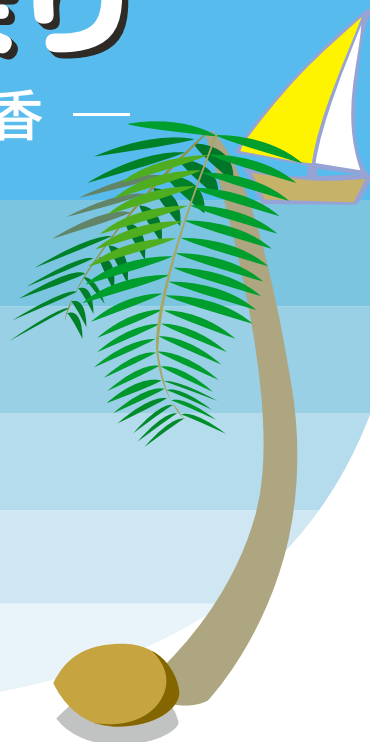
皿洗う 夫よ時代の 波に乗り

— ◎蒼香 —



【講評】

家庭の様子の移り変わりが上手く表現されています。



作品を紹介!!

洗濯は
母が洗って
父が干す

優秀賞

Ⓜ

— 岡 真智子 —

父さんは
すくっと立って
茶を入れる

優秀賞

— 〇静心 —

参画は
男子厨房
入ります

優秀賞

— 石倉 衛 —

入選作品

今日は僕
我が家はみんな
なんでも屋さん

— 〇あかまちす —

笑顔ある
職場は男女
助け合う

— 村下 淑恵 —

水鉄砲
少し元気な
妻を打ち

— 逸見 倅也 —

お母さん Ⓜ
休んでいてよ
ぼくがやる

— 藤波 輝紀 —

気にするな Ⓜ
どんな事にも
ちょうせんだ

— 藤野 佳苗 —

父に家事 Ⓜ
手取り足取り
母指導

— 船越 涼子 —

これ婆さん
これも運ぶぞ
二人きり

— 沖津 揮代根 —

水田にて
夫婦で田植え
お尻合い

— 〇きみこいし —

地区総出
太鼓田植に
山も鳴り

— 藤井 静子 —

家族はね
褒め合い感謝し
助け合い

— 赤木 三四子 —

Ⓜ は中学生の作品です。 〇 はペンネームです。



優秀賞と入選

優秀賞

なでしこの
輝く背中
たくましく

— ◎スイカのタネ —

優秀賞

こうぶつは
じいちゃんつくった
おみそしる

— 宗長 千咲穂 —

優秀賞

家族なら
家事はみんなで
家族割

— ◎レタス —

入選作品

父と母

◎

いつも並んで
家のこと

— 富谷 昌弘 —

洗濯物

◎

みんなでたためば
すぐ終わる

— 國中 昂大 —

関係ない

◎

ぼくもわたしも
同じ未来へ

— 馬本 加央里 —

ばあさんは
山で芝刈り
したかった

— ◎瀬尾 早実 —

じいさんも
川で洗濯
したかった

— ◎瀬尾 早実 —

味みする
夫婦の声に
子が育ち

— ◎よつこ —

お父さん
ゴミを片手に
出勤す

— ◎西井 幸径 —

厨房で
仲良く料理
若夫婦

— ◎樺 姫子 —

ありがとう
その一言で
疲れなし

— ◎R —

ゴミブリを
新聞丸め
ははしばく

— ◎まえちゃん —



その他の応募作品を紹介

作者名（ペンネーム）は省略させていただきます。

- 父と母 二人三脚 夕支度
- 母の日の レシピになごむ
- 父の酒
- 夕餉どき 話がはずみ
- 花が咲き
- 眷属の 絆深めて 桜散り
- 独り居の 生きる証の
- ごみを出し
- 男性も 女性も加え
- アー楽し
- 金婚式 夫婦げんきで
- 参加でき
- 待ち侘びた 孫に堪能
- 疲れ切り
- 日本晴れ パパは洗濯
- ママ掃除
- 父さんの エプロン姿
- いたにつき
- 草取りも 一緒(女・男)
- にすれば つらくない
- 我が家はね
- さわがしいけど それ一番
- うれしいな
- みんなと一緒 朝ご飯
- 父と母 いつも仲良く
- 家事をする
- 四季に酔い
- あの世の事等 山へ行け
- おるすばん パパの背中
- あったかい
- 待ってたよ 単身赴任の
- パパ帰り
- また来たの へたなウグイ
- ス チキチキと
- 夢にまで 掃除洗濯
- 風呂掃除
- パパとママ
- ぼくもエプロン うれしいな
- 政 男女参画 地域栄え
- エプロンの 似合う夫で
- 今日もしエフ
- 父さんの 定番はカレーと
- 焼肉
- いい日だね 父の迎えも
- たまにはね
- おかあさん 母の日ぐらい
- あまえてください
- 晩ごはん いつもつくるよ
- お父さん
- 父のご飯 母とちがって
- 新鮮だ
- 負けないよ 兄に料理
- ゆずれない
- おむかえは 一日交代
- 父と母
- 父と母 ともに頑張る
- うちの家事
- お手伝い みんなでやれば
- 家族の仕事
- おとうさん
- いっしょに作ろう 朝ご飯
- 「またせだね」
- 今日のお迎え お父さん
- たすけあい みんなのきず
- なを 広げよう
- いつもママ 今日のおむかえ
- は パパなんだ
- お父さん 楽しく作ろう
- 晩ご飯
- 「たまにはゆつくり！」
- 家庭サービス 料理父
- 夫から 感謝の手紙 母涙
- 家事・育児 助け合いから
- 育つ愛
- 愛妻弁 食べて洗って
- ありがとう
- 窓越しに いつもきこえる
- 笑い声
- 老人の 素朴な味も 仲間
- 入り
- ちょっと待て 一步譲って
- 二歩進め
- 共学や たのしく老ゆる
- 道標
- 同好会 男女不問ず
- 参画す
- 老夫婦 かわりばんこに
- 風呂掃除
- 洗濯は 母さんタイマー
- 干す父さん
- イクメンで 家庭円満
- 日々笑顔



ちやうどちやうど

人生の中で「こんなはずではなかった」と思うことがあります。それは、仕事や家事・育児の一切が自分ひとりの肩にのしかかったと感じたときかもしれません。外野を決め込むパートナー達に、実は当事者なのだということを自覚してほしいと願うばかりです。

さて、男女共同参画川柳第2回目は182編の応募をいただきました。中学生の視点で捉えた微笑ましい川柳もあります。厨房に入る男性は今風でカッコ良く、洗濯を普通に干す父親の背中を見て子供は参画社会の一員に育っていくのでしょうか。おじいちゃんの味噌汁の良い香りもしてきそうです。

昔々あるところに…で始まる昔々の頃、山で柴を刈るお婆さんの背中にはたくましく、川へ洗濯に行ったお爺さんは桃を拾いステキなイクジイ(注：積極的に育児に参加するお爺さんのこと)になったかもしれません。

川柳の内容は、実際の様子を詠んだものや、希望する共同参画像など様々ですが、「協力」というお得な家族割を使わないのもったいないことです。

仕事も、家事も、育児も、時には介護も、協力し合ってさりとこなす、そんな粋な大人になれたらいいなと思います。

応募くださった皆様ありがとうございました。

